

株主の皆様へ

当社は、株式会社ナガホリ（以下「ナガホリ」といいます。）の株主の皆様に対し正確な情報を発信し、ナガホリの企業改善を実現するために、このページを開設いたしました。

当社は、ナガホリの業績が（新型コロナウイルス感染症の流行以前から）長らく低迷していること、年々、純資産額及び一株当たり純資産額が減少の一途を辿っていること等、それらの結果、ナガホリの株価純資産倍率は1倍を大きく下回る水準にあるなど、ナガホリの企業価値・株式価値が市場から著しく低廉な評価を受けることが常態化してしまっていると認識しており、そして、ナガホリの現経営陣が、そのような状況を打破するための努力を行わずに現状を甘受してしまっているものと理解しております。コーポレートガバナンス・コードが指摘するとおり、ナガホリの現経営陣は、現状打破のため、まずは、中期経営計画が株主に対するコミットメントの一つであるとの認識に立ち、その実現に向けて最善の努力を行うべきです。しかしながら、ナガホリの現経営陣は、中期経営計画の策定すらせず、経営戦略や経営計画等について株主と建設的な対話をしようとしません。

そこで、当社は、このような現状を打破すべく、当社が提出した大量保有報告書に記載のとおり、ナガホリの現経営陣に対し、建設的な対話を求めるべく、重要提案行為等を行うことを目的にナガホリの株式を保有するに至りました。

しかしながら、ナガホリの現経営陣は、当社が筆頭株主になっていることを把握すると、憶測に基づき、当社が意図的に金融商品取引法違反を犯しているかのような印象操作を行うことを意図した記載等をナガホリのホームページに公表しました。それだけに留まらず、ナガホリの現経営陣は、2022年4月21日付け「再質問状」の中で、あたかも当社と反社会的勢力との間に繋がりがあるかの如く一般株主らを誤導するような記載までも躊躇なく展開するといった行為に出ました。そして、同月22日には、中期経営計画の策定・公表はそっちのけにして、当社を標的として買収防衛策の有事導入を公表しました。これらの開示内容について、当社としては到底看過することができないことから、少なくとも憶測に基づいた当社の名誉・信用を毀損する記載の各公表は速やかに止めるよう、厳重に抗議しているところですが、これらに対する対抗措置の一環として、当社としても正確な情報を自ら積極的に発信する必要があるとの結論に至りました。

当社は、ナガホリの企業価値・株式価値の向上を真剣に考えております。そのため、まずは、ナガホリの現経営陣の方々との間で、ナガホリの現状把握と今後の方針等を協議したいと考えており、その旨申し出ているところですが、これに対し、ナガホリの現経営陣は消極的で、未だ実現には至っておりません。当社といたしましては、ナガホリの筆頭株主として、ナガホリの潜在的価値を引き出し、市場から正当な評価を受けられるべく、そのために必要となるアクションを幅広く検討しているところです。

株主の皆様におかれましては、当社に対する質問や意見のほかナガホリの企業改善のためにナガホリ経営陣に伝えたいこと等、ご意見があればなんなりとお申し出ください。株主全員の利益の最大化を図る経営の実現に向け、株主の皆様のご協力をお願い申し上げます。

リ・ジェネレーション株式会社
代表取締役 尾端友成